



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年7月28日

上場会社名 三共生興株式会社 上場取引所 東
コード番号 8018 URL <http://www.sankyoseiko.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 井ノ上 明
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 日野 尚彦 (TEL) (06) 6268-5214
四半期報告書提出予定日 2023年8月4日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	4,448	33.0	582	125.9	935	56.6	688	43.3
2023年3月期第1四半期	3,345	3.8	258	3.4	597	16.3	480	△23.9

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 3,384百万円(358.4%) 2023年3月期第1四半期 738百万円(42.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	16.92	—
2023年3月期第1四半期	10.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	54,813	41,422	75.0
2023年3月期	52,998	40,150	75.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 41,102百万円 2023年3月期 39,831百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	25.00	25.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	7.9	2,300	2.8	3,000	3.0	2,300	4.3	57.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期1Q	56,000,000株	2023年3月期	58,000,000株
2024年3月期1Q	16,160,918株	2023年3月期	16,411,718株
2024年3月期1Q	40,713,682株	2023年3月期1Q	44,501,582株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2023年4月1日から2023年6月30日まで)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行により経済活動の正常化が進み、景気は緩やかに持ち直しの動きが見られた一方で、ロシア・ウクライナ情勢の長期化、資源価格の高騰や為替変動による物価上昇など、消費マインドの冷え込みが懸念され、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く繊維・アパレル業界におきましては、商業施設等への人流の増加に加え、旅行やイベントなど外出需要が徐々に回復し、市場環境は回復基調にて推移いたしました。

このような状況の下、当社グループは、3ヶ年の中期経営計画「CHALLENGE NEXT 100」の最終年度を迎えるにあたり、「アジア市場」「DX推進」「全社戦略」を中心とした基本戦略を推し進め、外部環境の変化を踏まえた積極的な事業投資を行い、着実な売上拡大、企業価値向上に取り組んでおります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の当社グループの売上高は前年同期比33.0%増の4,448百万円、営業利益は前年同期比125.9%増の582百万円、経常利益は前年同期比56.6%増の935百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比43.3%増の688百万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① ファッション関連事業

基幹ブランド「DAKS」「LEONARD」を軸に、国内をはじめ、中国・香港・マカオ・台湾・韓国・タイなどのアジア市場において、ブランド価値向上を重視し、戦略的な店舗展開を推し進め、ブランドビジネスの拡大を図っております。

国内事業は、「DAKS」「LEONARD」を百貨店などに販売する国内子会社では、プロパー販売を重視し、粗利率の向上に努めるなど、収益体質の強化策を推し進めております。外出機会が増加したことなどもあり、店頭販売が好調に推移し、増収増益となりました。

海外事業は、「DAKS」「LEONARD」などを展開するアジア市場において、事業展開の拡大を推し進めております。

香港では、中国との往来再開に伴う旅行客の増加などにより、店頭販売が好調に推移し、台湾においても、主力店舗を中心に好調に推移し、増収増益となりました。

以上の結果、当事業全体の売上高は前年同期比37.2%増の2,195百万円、セグメント利益(営業利益)は前年同期比53.0%増の424百万円となりました。

② 繊維関連事業

製品OEM事業は、依然として厳しい市況が続く、受注競争が加速する中、スポーツ、アウトドア、ライフスタイル分野などへの取り組みを強化し、安定した生産体制、商品供給網を構築すべく生産背景の拡充、強化に取り組んでおります。

新規取引先への開拓や前倒し出荷などにより増収、前年同期は、急減な円安、コスト高などの影響を受けましたが、粗利率の改善に努めた結果、黒字に転じました。

以上の結果、当事業全体の売上高は前年同期比34.6%増の1,767百万円、セグメント利益(営業利益)は68百万円(前年同期は68百万円のセグメント損失)となりました。

③ 不動産関連事業

大阪の賃貸ビルをメインとして東京・横浜・神戸などの不動産に係る賃貸事業は、稼働率が安定的に推移し、内装工事事業も工事件数が増加したことにより、増収増益となりました。

以上の結果、当事業全体の売上高は前年同期比16.4%増の580百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比24.7%増の202百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 流動資産

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて3,077百万円（15.5%）減少し、16,767百万円となりました。これは、現金及び預金が2,910百万円減少したことなどによるものであります。

② 固定資産

当第1四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて4,893百万円（14.8%）増加し、38,046百万円となりました。これは、投資有価証券が3,320百万円増加、商標権が435百万円増加したことなどによるものであります。

③ 流動負債

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて471百万円（7.0%）減少し、6,223百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が250百万円減少、未払費用が248百万円減少したことなどによるものであります。

④ 固定負債

当第1四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末に比べて1,014百万円（16.5%）増加し、7,167百万円となりました。これは、繰延税金負債が879百万円増加したことなどによるものであります。

⑤ 純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて1,272百万円（3.2%）増加し、41,422百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が1,889百万円増加、為替換算調整勘定が740百万円増加した一方で、利益剰余金が1,235百万円減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、2023年5月15日の決算発表時に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,365	11,455
受取手形及び売掛金	3,724	3,120
商品及び製品	1,443	1,682
仕掛品	0	3
原材料及び貯蔵品	6	7
未収還付法人税等	27	22
その他	279	474
貸倒引当金	△2	△0
流動資産合計	19,845	16,767
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,498	6,487
土地	2,950	2,950
使用権資産(純額)	786	1,018
その他(純額)	127	698
有形固定資産合計	10,362	11,155
無形固定資産		
商標権	4,881	5,316
その他	777	811
無形固定資産合計	5,658	6,128
投資その他の資産		
投資有価証券	16,477	19,797
退職給付に係る資産	8	8
その他	663	973
貸倒引当金	△17	△17
投資その他の資産合計	17,132	20,762
固定資産合計	33,153	38,046
資産合計	52,998	54,813

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,848	1,597
短期借入金	2,820	2,820
1年内返済予定の長期借入金	98	85
リース債務	274	368
未払金	144	141
未払費用	717	468
未払法人税等	156	48
その他	635	693
流動負債合計	6,694	6,223
固定負債		
リース債務	561	713
繰延税金負債	4,253	5,133
退職給付に係る負債	310	282
長期預り金	810	805
その他	216	233
固定負債合計	6,153	7,167
負債合計	12,847	13,390
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,000	3,000
資本剰余金	6,106	6,106
利益剰余金	30,747	29,512
自己株式	△6,958	△7,143
株主資本合計	32,895	31,476
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,384	10,274
繰延ヘッジ損益	△17	45
為替換算調整勘定	△1,443	△703
退職給付に係る調整累計額	11	10
その他の包括利益累計額合計	6,935	9,626
非支配株主持分	319	320
純資産合計	40,150	41,422
負債純資産合計	52,998	54,813

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	3,345	4,448
売上原価	1,866	2,255
売上総利益	1,479	2,192
販売費及び一般管理費	1,221	1,609
営業利益	258	582
営業外収益		
受取利息	0	15
受取配当金	286	309
為替差益	43	28
その他	17	11
営業外収益合計	346	364
営業外費用		
支払利息	4	9
その他	2	3
営業外費用合計	7	12
経常利益	597	935
特別利益		
助成金収入	16	—
特別利益合計	16	—
税金等調整前四半期純利益	614	935
法人税、住民税及び事業税	106	148
法人税等調整額	22	93
法人税等合計	129	241
四半期純利益	485	693
非支配株主に帰属する四半期純利益	4	4
親会社株主に帰属する四半期純利益	480	688

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	485	693
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	37	1,889
繰延ヘッジ損益	16	62
為替換算調整勘定	200	740
退職給付に係る調整額	△1	△1
その他の包括利益合計	253	2,691
四半期包括利益	738	3,384
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	733	3,379
非支配株主に係る四半期包括利益	4	4

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年5月15日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,749,200株の取得を行っております。これにより、当第1四半期連結累計期間において自己株式が1,068百万円増加しております。

また、当社は、2023年5月15日開催の取締役会決議に基づき、2023年6月8日付で、自己株式2,000,000株の消却を実施しております。これにより、当第1四半期連結累計期間において利益剰余金及び自己株式がそれぞれ884百万円減少しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間末において利益剰余金が29,512百万円、自己株式が7,143百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	ファッション 関連事業	繊維 関連事業	不動産 関連事業			
売上高						
外部顧客への売上高	1,599	1,287	458	3,345	—	3,345
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	25	40	66	△66	—
計	1,599	1,313	499	3,412	△66	3,345
セグメント利益又は損失(△)	277	△68	162	371	△113	258

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△113百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△143百万円及びセグメント間取引消去等29百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	ファッション 関連事業	繊維 関連事業	不動産 関連事業			
売上高						
外部顧客への売上高	2,195	1,713	539	4,448	—	4,448
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	54	41	95	△95	—
計	2,195	1,767	580	4,544	△95	4,448
セグメント利益	424	68	202	695	△112	582

(注) 1. セグメント利益の調整額△112百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△125百万円及びセグメント間取引消去等12百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。